



## 令和2年度「呉市学校防災週間」について

### 1 趣旨

平成30年7月6日に発生した「平成30年7月豪雨災害」を教訓として、命の尊さを学び、自然災害から自分の命は自分で守る意識をより一層高めるとともに、災害の記憶を風化させることなく次代へ継承していくことを目的に今年度より「呉市学校防災週間」を設定し、その間、各学校の実情に応じて防災に向けた取組を行う。

### 2 期間

7月6日を含む1週間

【本年度の場合 7月5日（日）～7月11日（土）】

### 3 主な取組内容

- ・呉市立全小中高等学校において7月6日の半旗掲揚及び黙とうを行う
- ・各学校が実情に応じて防災に向けた取組を行う

#### 【例】

安登小学校	7月10日の給食時間に救給カレー（学校給食用非常食）を全校で食べる。7月6日～7月10日の間に道徳で「命に関わる」授業を実施する。
警固屋小学校	7月6日～7月10日の間に「呉市防災教育のための手引き」を活用し、全学級で防災に関する授業を実施する。
安浦小学校	7月6日に防災朝会を実施し、5年生が総合的な学習の時間に学んだことを発表する。地域の方から、平成30年7月豪雨災害当時の話を聞く。
蒲刈中学校	7月7日に消防署から平成30年7月豪雨災害の話を聞く。 7月6日の給食時間に電気が止まった場合を想定して、常温で調理できる給食を提供する。

### 4 対象

呉市立小中高等学校の児童生徒及び教職員